

意見1 居住環境の整備			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
防犯 関連	<p>温水第2自治会長</p> <p>■本厚木駅周辺において、市と警察が合同で査察を実施したとのニュースを見た。環境浄化に向けて取り組んでいることは大変いいことだと思っている。今後も継続して合同査察の実施をお願いするとともに、環境浄化に向けた取り組みを今まで以上に強化してほしい。</p>	<p>【市長】</p> <p>■駅前の治安に関しては、気を緩めるとすぐに悪化してしまいます。特に風俗関係の客引き等の行き過ぎた行動に、過料を課すことができます。今後も、市と警察が協力して、駅前のパトロールを強化し、環境浄化に向けた取り組みに力を注いでいきます。</p>	<p>【協働安全部 セーフコミュニティくらし安全課】</p> <p>市長回答のとおりです。 《中間報告以降の状況等》 ■中間報告以降の変更等はありません。</p>

意見2 道路環境の整備			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
道路・ 交通 関連	<p>温水第2自治会長</p> <p>■今年に入って市内で交通死亡事故が2件発生しているが、全て南毛利地区で発生している。内訳は、温水1件、恩名1丁目で1件。道路標示が薄くなって見えにくい箇所が多々ある。市役所に連絡したが、未だに改善されていない。多少の時間を要するのは承知しているが、ある程度の期間で改善・補修を行ってほしい。</p>	<p>【市長】</p> <p>■停止線や止まれなどの交通規制や道路標識にかかわるものは、公安委員会が所管になります。要望いただいた内容は、すでに窓口である厚木警察署にお伝えしておりますが、早急な改善に向けて、更に要請していきます。 また、道路上の表示で薄くなっている部分について、市で対応できる範囲であればすぐに対応します。</p>	<p>【協働安全部 交通安全課】</p> <p>■窓口である厚木警察署へ速やかに対応を依頼しておりますが、今後も引き続き補修依頼をしていきます。 《中間報告以降の状況等》 ■道路上の表示で薄くなっている部分がありましたら、速やかに厚木警察署へ依頼しますので、補修が必要な箇所等ありましたら御連絡ください。</p>

意見3 街頭消火器の維持管理			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
防災 関連	<p>温水第2自治会長</p> <p>■街頭に5台の消火器が設置してあり、いずれも消火器が入っている箱の劣化が激しい。箱には、厚木市役所防災対策室2310と書いてあった。市が街頭に設置した消火器であり、初期消火に市民が使用するものであるため、しっかりと管理をしていただきたい。</p>	<p>【市長】</p> <p>■街頭消火器については、管理方法を含め見直しをします。併せて、中身についても、期限の確認など調査を実施します。</p> <p>【佐藤市長室長】</p> <p>■普段から、消火器があることを地域住民に知っていただくことが大切です。消火器の中身は点検して期限前に入れ替えていますので、期限切れ等はございません。消火器を入れてある箱については、老朽化などにより分かりづらかったりするため、すぐに改善をします。</p>	<p>【市長室 危機管理課】</p> <p>■街頭消火器については、格納箱の程度、交換年度、詰替時期（実績含む）等が記載された管理台帳を基に管理し、交換作業を行っています。 今後も、計画的に交換作業を実施し、劣化が激しい格納箱については優先的に整備し、市民の皆様の安心安全に繋げていきます。 《中間報告以降の状況等》 ■当該地区の消火器については、7月に点検を実施し、交換など必要な対応をしました。</p>

意見4 自治会加入促進			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
自治会 活動 関連	<p>戸室5丁目南自治会長</p> <p>■市全体の自治会加入率は70%くらいだと聞いている。戸室地区においては、加入率が52%と市全体と比べても少ない。その原因として考えられるのが、マンションやアパートの住人、若い世帯、高齢者が自治会に入らないもしくは脱退することが挙げられる。地域のお知らせ等を周知するには、自治会員には回覧でお知らせしているが、非加入世帯にはお知らせされていない。そういった非加入世帯に対して、市としてどのような対策をしているのか。 加入促進のため、マンションやアパートの管理会社の方たちを集めて、自治会の必要性を周知する説明会など開いたらどうか。</p>	<p>【松尾協働安全部長】</p> <p>■市内の自治会加入率は平均66、7%となっております。自治会への加入率の低下は、他の自治会でも問題となっております。高齢者になると、自治会役員を任されることが、大きな負担となり脱退につながっていることもあります。役員を順番に回していくのではなく、状況を判断して負担になりそうな人には配慮する、などの対応をされている自治会もあると伺っています。 また、マンションの住人や若い人に案内するには、加入のチラシを配るのと同時に、広報あつぎを配布するなど、加入の案内をお願いします。 加入の案内をする際、なぜ自治会に入らなければいけないのかという質問をよく受けるが、自治会に加入するメリットのひとつとして、災害発生時などいざという時の安心感があげられます。 加入率低下の問題は、自治会連絡協議会でも課題となっております。入らなければいけない理由をもっと考え、加入促進に向けたチラシづくりなど、皆さんからも知恵も貸してください。</p> <p>【霜島副市長】</p> <p>■厚木市に転入される方すべての人を対象に、自治会加入のお知らせを配布しています。加入率が上昇しないという課題は、皆さんと共に協力しながら自治会への加入促進に取り組んでいきます。</p>	<p>【協働安全部 市民協働推進課】</p> <p>■現在、本市に転入する際に、市民課で加入促進についてのチラシを配布するとともに、マンションや宅地分譲等開発の事前協議等においても、事業者へ加入促進のお願いをしています。 また、（公社）神奈川県宅地建物取引業協会県央支部及び（公社）全日本不動産協会神奈川県本部県央支部と協定を結び、自治会加入促進について協力をお願いをしています。 今後も、自治会をはじめ、関係機関と連携を図りながら、加入促進に取り組んでいきます。 《中間報告以降の状況等》 ■自治会加入促進については、市自治会連絡協議会に御意見をお伝えしましたので、今後も引き続き、組織部会で検討いただきます。 本市も、課題解決に向けて連携を図っていきます。</p>

意見5 防災対策			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
防災 関連	<p>(1) 戸室5丁目南自治会長</p> <p>■戸室自治会では、市内一斉に実施する防災訓練の日が厚木高校の文化祭に当たるため、8月下旬に日程をずらして実施している。そこで、厚木市の職員には、もっと協力してほしい。訓練やっているなど確認には来るが、市の職員も一緒に防災倉庫の点検を一緒にやったらどうか。</p>	<p>【佐藤市長室長】</p> <p>■総合防災訓練では、同日に職員の防災訓練も実施しているため、地域で実施している防災訓練には地区班に該当する職員のみが参加しています。現状では地区班職員が地区の防災訓練に従事しています。</p> <p>実際に災害が発生した場合は、自分が住んでいる地域での災害対応が最優先となります。訓練の方法に併せて、職員の対応についても今後検討させていただきます。</p>	<p>【市長室 危機管理課】</p> <p>■地区担当班職員については、職員配備計画に基づき配置しています。</p> <p>担当する地域の防災訓練への参加については、今後、庁内で調整を図っていきます。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■地区担当職員に対する説明会を開催し、地区の防災訓練において情報の受伝達訓練などを実施しました。</p>
	<p>(2) 戸室5丁目南自治会長</p> <p>■夜間の停電を想定した避難所開設訓練も実施している。道路の街灯が最近LED化されて非常に明るくなり、治安上効果が上がっていると実感する。避難所に指定されている施設についても、LED化を進めたらどうか。各自治会が持っている自家発電機もLEDに対応できるような機能を備えてほしい。</p>	<p>【佐藤市長室長】</p> <p>■避難所のLED化に併せて、自家発電機の機能についても、今後検討させていただきます。</p>	<p>【市長室 危機管理課】</p> <p>■指定避難所となる市内小中学校の体育館（ステージを除く）は全てLED化されています。</p> <p>今後は、LED対応型や医療機器・パソコンにも対応できるインバーター式発電機の導入も考慮するなど、避難所への配備について検討します。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■引き続き、調査研究を続けていきます。</p>
	<p>(3) 戸室1丁目自治会長</p> <p>■戸室小学校体育館が避難所に指定されている。体育館の電球が白熱灯からLEDに変わったことから、倉庫に保管している発電機で照明がつくかどうか試してみたいので、配線をLED対応のものに変えてほしい。</p>	<p>【佐藤市長市長】</p> <p>■体育館の照明がLED化されたことで、自家発電機で電気がつく可能性が高いと考えられます。今ある発電機で配線をどう変えればLEDに対応するのか、他の学校も含めて調査してみます。</p>	<p>【市長室 危機管理課】</p> <p>■LED照明は、十分な明るさをより低電力で提供でき、就寝時などにおける明るさの調節や瞬時点灯も可能なことから、避難所の照明として大変有効です。</p> <p>発電機を使用してLED照明を点灯するための付帯設備については、今後、調査検討をします。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■引き続き、調査研究を続けていきます。</p>

意見6 民生委員協力員制度の導入			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
福祉 ・ 医療 ・ 健康	<p>恩名4丁目自治会長</p> <p>■自治会長の悩みの種として、次の自治会長を選ぶときにやり手がないということが、多くの自治会長が抱える問題となっている。さらに、民生委員も自治会長が選出しないといけない。</p> <p>そこで、民生委員・自治会長の協力員制度の導入を提案したい。この制度は、民生委員が退任をすると、その後2年間、新人の民生委員に協力するというもの。新しく就任した民生委員や自治会長は、初めてで分からないことが多くあることから、苦労しているのではないかと。</p> <p>協力員制度があれば、少しは新しく就任した民生委員や自治会長の負担が軽減されると考える。厚木市でもぜひ協力委員制度の導入を検討してほしい。</p>	<p>【松本副市長】</p> <p>■民生委員の協力員制度は、全国的に見ても8～9%くらいの自治体で導入されています。新たに始まった制度のため、課題は多々あるが今後、研究していきます。</p> <p>また、自治会長の協力員制度については、顧問という形で、前任の自治会長が得たノウハウを次の自治会長に伝えていけるようなシステムを構築している自治会もあります。特に制度ということではないが、自治会の中で決めています。他の自治会でも、このようなシステムの導入などを検討していただきたい。</p> <p>【霜島副市長】</p> <p>■民生委員の方が大変なことは、認識しています。地域に根差した民生委員を育てるためにも、地域のことを熟知した自治会長による選出をお願いしています。地域で困っている方に手を差し伸べられるようなシステムを作っていくためにも、協力委員制度の導入を含めて、今後検討していきます。</p>	<p>【協働安全部 市民協働推進課】</p> <p>■自治会は、地域住民により組織された自主・自立した組織であるため、組織体制について市が直接指導していくことは難しいと認識していますが、各地区自治会連絡協議会の代表者で構成された厚木市自治会連絡協議会の中で、いただいた意見を周知していきます。</p> <p>また、厚木市自治会連絡協議会には、自治会の組織運営や自治会への加入促進などについて審議を行う組織部会も設置されていますので、部会の中でもいただいた意見を取り上げていきます。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■自治会加入促進については、市自治会連絡協議会に御意見をお伝えしましたので、今後も引き続き、組織部会で検討いただきます。</p> <p>本市も、課題解決に向けて連携を図っていきます。</p> <p>【福祉部 福祉総務課】</p> <p>■民生委員の選出については、過去の関係者の協議を踏まえ、各地区の自治会長に選出していただいているのですが、やり手が少なく苦慮されているのが現状です。</p> <p>今後は、自治会連絡協議会、民生委員推薦会及び民生委員児童員協議会と、次年度の一斉改選に向けた選出方法について検討する予定です。</p> <p>協力員制度について、現在は導入する予定はありませんが、まずは、民生委員が本来の職務に専念できるように職務内容の精査を行い、負担軽減について検討を進めていきます。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■引き続き、民生委員の職務内容の精査を行い、少しでも負担が軽減できるよう、調査研究を続けていきます。</p>

意見7 市営住宅の避難訓練			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
防災関連	<p>戸室5丁目北自治会長</p> <p>■戸室ハイツでは、地震などに備える防災訓練は、入居者で協力して実施しているが、火災に備える消防訓練については行っていない。火災が発生した場合の避難経路は、各階のベランダを突き破って梯子を伝っていくこととなっているが、訓練が全くされていないため避難ルートが分からないと話がされている。</p>	<p>【霜島副市長】</p> <p>■建物火災による避難訓練については、消防及び住宅課に確認した上で連絡します。</p>	<p>【まちづくり計画部 住宅課】</p> <p>■避難経路等の周知については、入居時や機会を捉えて実施していきます。</p> <p>また、避難訓練については、消防計画に基づき入居者等と調整しながら実施していきます。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■避難経路等の周知及び避難訓練については、引き続き入居者等と調整しながら実施していきます。</p> <p>【消防本部 予防課】</p> <p>■市営戸室ハイツは、消防法の規定により、防火管理者が選任されています。防火管理者は、消防計画を作成し、定期的に消防訓練を実施する旨が定められています。</p> <p>避難訓練については、避難階段を使用した2方向避難が基本の避難方法となりますので、市営戸室ハイツの防火管理者には、避難階段を活用した訓練を実施するよう指導します。</p> <p>また、避難はしごや隔板の取扱いについては、消防用設備業者立会いのもと実施するよう、併せて指導していきます。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■消防訓練の実施に向けて、7月に火災時の初期消火や避難誘導等、訓練方法について防火管理者に対し指導しました。</p>

意見8 メディア等への情報提供について			
分野	自治会長からの意見	市長等からの回答	現況・今後の対応等（関係各課）
その他	<p>長谷清水自治会長</p> <p>■新聞の地域欄について、昔は、厚木市のニュースがたくさんあった。しかし、最近は伊勢原市や秦野市のニュースが多く掲載されている。また、開発が進む海老名市などのニュースも多い。鮎の試し釣りのニュースも、相模川上流の話で相模原市であった。厚木には温泉もあるし、他市にはない魅力がたくさんあるはず。観光のPRを含めて厚木市は他市に遅れをとっているのではないか。</p>	<p>【市長】</p> <p>■厚木・伊勢原・秦野は山並みサミットというものを結成し、3市セットで取り組んでいます。新聞社によって、取り扱う記事の内容は異なりますが、記者との良い関係を築きながら、厚木の情報を積極的にPRしていきたい。</p> <p>【霜島副市長】</p> <p>■記事にするしないは担当記者の裁量によるものですが、できるだけ記事になるような有益な情報を提供していきます。</p>	<p>【市長室 広報課】</p> <p>■新聞各社等へ提供している市の情報量は、2年前と比べ約2倍になっています。提供した情報を記事にするかどうかは新聞各社等の判断になりますが、今後も、SNSなどさまざまな媒体を使いながら、厚木市の魅力を広く発信していきます。</p> <p>また、地域の情報があれば、小さなことでも構いませんので、情報の提供を広報課へお願いします。</p> <p>《中間報告以降の状況等》</p> <p>■SNSなどさまざまな媒体を使いながら、厚木市の魅力を発信していますが、引き続き、地域の情報等の提供をお願いします。</p>